



2024年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年4月15日

上場会社名 株式会社ココナラ 上場取引所 東
コード番号 4176 URL <https://coconala.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 鈴木 歩
問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 田中 元 TEL 03(6712)7771
四半期報告書提出予定日 2024年4月15日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2024年8月期第2四半期の連結業績（2023年9月1日～2024年2月29日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年8月期第2四半期	2,778	26.6	185	-	156	-	139	-
2023年8月期第2四半期	2,195	-	△148	-	△192	-	△107	-

(注) 包括利益 2024年8月期第2四半期 94百万円 (-%) 2023年8月期第2四半期 △185百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年8月期第2四半期	5.84	5.72
2023年8月期第2四半期	△4.54	-

(注) 1. 2023年8月期第2四半期累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年8月期第2四半期	5,917	3,714	35.5
2023年8月期	5,232	3,125	37.2

(参考) 自己資本 2024年8月期第2四半期 2,097百万円 2023年8月期 1,946百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年8月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2024年8月期	-	0.00	-	-	-
2024年8月期（予想）	-	-	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年8月期の連結業績予想（2023年9月1日～2024年8月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,848	25.0	10	-	24	-	1	-	0.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 1社 （社名）株式会社みずほココナラ、除外 1社 （社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年8月期2Q	23,919,500株	2023年8月期	23,839,700株
② 期末自己株式数	2024年8月期2Q	22,900株	2023年8月期	4,300株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年8月期2Q	23,855,586株	2023年8月期2Q	23,679,988株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当社におきましては、「一人ひとりが「自分のストーリー」を生きていく世の中をつくる」をビジョンに掲げ、EC型のサービスマーケットプレイスである「ココナラスキルマーケット」等のサービスを展開しております。当社はオフラインで日常的に行われているあらゆる取引をオンラインでより便利に置き換えていくことで、唯一無二のサービスECプラットフォームとなることを目指しております。

当社がターゲットとする個人・起業間サービスにおいては、潜在市場規模は約18兆円と非常に大きい一方、オンラインで取引される比率は1%程度と推定されています（情報通信総合研究所による推定値）。オンラインでのサービス取引は、人生100年時代の到来や働き方改革でライフスタイルが従来とは大きく変化する中、社会的にも重要性の高い市場と考えております。

当第2四半期連結累計期間につきましては、「ココナラスキルマーケット」の多言語化対応・海外決済対応を通じて海外の購入ユーザー向けにサービス提供を開始した他、「ココナラプロ」、「ココナラコンサル」、「ココナラアシスト」といった新規事業の立ち上げを行い、ココナラ経済圏の拡大を進めました。また、株式会社みずほ銀行の信用力及び幅広い強固な顧客基盤と、当社の企画・開発・運営ノウハウを融合させ、デジタルの力で我が国の社会課題である企業の人材不足解消を推進するべく、2024年1月31日に、合弁会社である株式会社みずほココナラを設立しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の流通高は7,617,422千円（前年同四半期比7.0%増）、売上高は2,778,177千円（前年同四半期比26.6%増）、営業利益は185,781千円（前年同四半期は148,630千円の営業損失）、経常利益は156,565千円（前年同四半期は192,463千円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益は139,370千円（前年同四半期は107,618千円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。なお、第1四半期連結会計期間より、従来「スキルマーケット」としていた報告セグメントの名称を「マーケットプレイス」に、「法律相談」としていた報告セグメントの名称を「メディア」に、「テックエージェント」としていた報告セグメントの名称を「エージェント」にそれぞれ変更しております。当該変更は名称変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。

① マーケットプレイス

「マーケットプレイス」においては、今後のサービス拡大に向けて、機能の拡充やマーケティング投資によるユーザー獲得強化を進めております。

この結果、売上高は2,103,420千円（前年同四半期比8.0%増）、セグメント利益は224,189千円（前年同四半期は158,536千円のセグメント損失）となりました。

② メディア

「メディア」においては、ユーザーと弁護士のマッチング精度・量ともに順調であることから有料登録弁護士数が拡大しており、これを背景として弁護士からの広告収入である固定の利用料も成長しております。

この結果、売上高は313,030千円（前年同四半期比26.6%増）、セグメント利益は71,712千円（前年同四半期比203.2%増）となりました。

③ エージェント

「エージェント」においては、2023年7月にポートエンジニアリング株式会社の株式を取得し、同社を完全子会社化しております。また、2023年10月に優秀なアシスタントがビジネスをサポートする月額制サービス「ココナラアシスト」といった新規事業の立ち上げを行い、ココナラ経済圏の拡大を進めました。

この結果、売上高は361,726千円、セグメント損失は90,038千円となりました。

（2）財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

（資産）

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は前連結会計年度末より684,176千円増加し、5,917,091千円となりました。

これは主に、現金及び預金が529,373千円、投資有価証券が186,337千円増加したことによるものであります。

（負債）

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は前連結会計年度末より95,649千円増加し、2,202,600千円となりました。

これは主に、前受金が89,782千円、未払法人税等36,933千円増加した一方、預り金が35,547千円減少したことによるものであります。

（純資産）

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は前連結会計年度末より588,527千円増加し、3,714,490千円となりました。これは主に、非支配株主持分が369,952千円、利益剰余金が139,449千円、新株予約権が66,755千円増加したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は前連結会計年度末より529,373千円増加し、3,523,105千円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、408,629千円の収入（前年同四半期は58,568千円の支出）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益が156,565千円、前受金の増加89,782千円、売上債権の減少74,264千円、株式報酬費用72,728千円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、301,343千円の支出（前年同四半期は228,005千円の支出）となりました。これは主に投資有価証券の取得による支出214,452千円及び差入保証金の差入による支出86,978千円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、422,087千円の収入（前年同四半期は297,232千円の収入）となりました。これは主に非支配株主からの払込みによる収入414,700千円及び新株予約権の行使による株式の発行による収入7,387千円によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2023年10月13日の「2023年8月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

なお、当該業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,993,732	3,523,105
売掛金	475,700	401,436
前払費用	116,686	132,366
その他	104,545	81,185
流動資産合計	3,690,665	4,138,093
固定資産		
有形固定資産		
建物	171,161	171,161
工具、器具及び備品	98,034	98,147
減価償却累計額	△84,575	△98,122
有形固定資産合計	184,620	171,186
無形固定資産		
ソフトウェア	8,466	7,361
のれん	144,721	138,042
顧客関連資産	55,100	49,400
無形固定資産合計	208,287	194,803
投資その他の資産		
投資有価証券	893,174	1,079,512
長期前払費用	10,515	5,889
差入保証金	241,507	323,461
その他	4,143	4,143
投資その他の資産合計	1,149,341	1,413,007
固定資産合計	1,542,249	1,778,997
資産合計	5,232,914	5,917,091

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2023年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年2月29日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	62,974	50,480
未払金	287,635	307,250
未払費用	49,009	45,839
未払法人税等	38,927	75,861
前受金	542,078	631,860
預り金	1,001,005	965,458
ポイント引当金	3,127	2,684
クーポン引当金	7,567	6,613
その他	97,172	101,426
流動負債合計	2,089,497	2,187,474
固定負債		
繰延税金負債	17,453	15,126
固定負債合計	17,453	15,126
負債合計	2,106,951	2,202,600
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,238,686	1,244,895
資本剰余金	2,384,341	2,390,490
利益剰余金	△1,677,039	△1,537,589
株主資本合計	1,945,989	2,097,796
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	112	124
その他の包括利益累計額合計	112	124
新株予約権	110,999	177,755
非支配株主持分	1,068,862	1,438,814
純資産合計	3,125,963	3,714,490
負債純資産合計	5,232,914	5,917,091

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)
売上高	2,195,221	2,778,177
売上原価	103,560	415,850
売上総利益	2,091,661	2,362,326
販売費及び一般管理費	2,240,291	2,176,545
営業利益又は営業損失(△)	△148,630	185,781
営業外収益		
受取利息	13	13
受取還付金	5,437	6,604
その他	344	284
営業外収益合計	5,795	6,901
営業外費用		
支払利息	99	99
投資有価証券評価損	49,500	30,000
株式報酬費用消滅損	-	6,018
雑損失	30	-
営業外費用合計	49,629	36,118
経常利益又は経常損失(△)	△192,463	156,565
特別利益		
新株予約権戻入益	12,500	-
特別利益合計	12,500	-
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	△179,963	156,565
法人税等、住民税及び事業税	4,383	66,143
法人税等調整額	-	△2,327
法人税等合計	4,383	63,816
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△184,346	92,748
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△76,727	△46,621
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主 に帰属する四半期純損失(△)	△107,618	139,370

（四半期連結包括利益計算書）
（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2022年9月1日 至 2023年2月28日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2023年9月1日 至 2024年2月29日）
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△184,346	92,748
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△932	1,885
その他の包括利益合計	△932	1,885
四半期包括利益	△185,278	94,634
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△107,625	139,382
非支配株主に係る四半期包括利益	△77,653	△44,747

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2022年9月1日 至 2023年2月28日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2023年9月1日 至 2024年2月29日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△179,963	156,565
減価償却費	11,869	14,651
のれん償却額	-	6,679
顧客関連資産償却費	-	5,700
差入保証金償却額	3,210	4,823
投資有価証券評価損益（△は益）	49,500	30,000
新株予約権戻入益	△12,500	-
株式報酬費用	46,640	72,728
受取利息	△13	△13
支払利息	99	99
売上債権の増減額（△は増加）	68,599	74,264
前払費用の増減額（△は増加）	2,658	△18,807
長期前払費用の増減額（△は増加）	3,307	6,811
仕入債務の増減額（△は減少）	-	△12,494
未払金の増減額（△は減少）	△166,103	19,614
未払費用の増減額（△は減少）	6,567	△3,170
未払法人税等（外形標準課税）の増減額（△は減少）	6,457	△497
未払消費税等の増減額（△は減少）	43,920	4,218
前受金の増減額（△は減少）	79,940	89,782
預り金の増減額（△は減少）	△34,600	△35,547
ポイント引当金の増減額（△は減少）	1,516	△443
クーポン引当金の増減額（△は減少）	1,150	△953
その他の流動資産の増減額（△は増加）	2,217	23,415
その他の流動負債の増減額（△は減少）	-	-
小計	△65,526	437,428
利息の受取額	13	13
利息の支払額	△99	△99
法人税等の還付額	8,295	-
法人税等の支払額	△1,252	△28,712
営業活動によるキャッシュ・フロー	△58,568	408,629
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△35,790	△113
投資有価証券の取得による支出	△156,147	△214,452
差入保証金の差入による支出	△36,067	△86,978
差入保証金の回収による収入	-	200
投資活動によるキャッシュ・フロー	△228,005	△301,343
財務活動によるキャッシュ・フロー		
新株予約権の行使による株式の発行による収入	25,232	7,387
新株予約権の発行による収入	7,000	-
非支配株主からの払込みによる収入	265,000	414,700
財務活動によるキャッシュ・フロー	297,232	422,087
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	10,658	529,373
現金及び現金同等物の期首残高	3,050,945	2,993,732
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,061,603	3,523,105

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自 2022年9月1日 至 2023年2月28日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他（注1）	合計（注2）
	マーケットプレイス	メディア	エージェント	計		
売上高						
一時点で移転される財	1,947,871	—	—	1,947,871	—	1,947,871
一定の期間にわたり移転される財	—	247,350	—	247,350	—	247,350
顧客との契約から生じる収益	1,947,871	247,350	—	2,195,221	—	2,195,221
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への営業収益	1,947,871	247,350	—	2,195,221	—	2,195,221
セグメント間の内部営業収益又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,947,871	247,350	—	2,195,221	—	2,195,221
セグメント利益又は損失（△）	△158,536	23,649	—	△134,887	△13,742	△148,630

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、投資事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書上の営業損失と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間（自 2023年9月1日 至 2024年2月29日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他（注1）	合計（注2）
	マーケットプレイス	メディア	エージェント	計		
売上高						
一時点で移転される財	2,103,420	—	—	2,103,420	—	2,103,420
一定の期間にわたり移転される財	—	313,030	361,726	674,756	—	674,756
顧客との契約から生じる収益	2,103,420	313,030	361,726	2,778,177	—	2,778,177
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への営業収益	2,103,420	313,030	361,726	2,778,177	—	2,778,177
セグメント間の内部営業収益又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,103,420	313,030	361,726	2,778,177	—	2,778,177
セグメント利益又は損失（△）	224,189	71,712	△90,038	205,863	△20,081	185,781

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、投資事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書上の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

（報告セグメントの名称変更）

第1四半期連結会計期間より、従来「スキルマーケット」としていた報告セグメントの名称を「マーケットプレイス」に、「法律相談」としていた報告セグメントの名称を「メディア」に、「テックエージェント」としていた報告セグメントの名称を「エージェント」にそれぞれ変更しております。当該変更は名称変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報についても変更後の名称で記載しております。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。